

# 大田区訪問介護事業者連絡会 令和三年度活動報告

## 1 まえがき

本会は平成 22 年に設立し、区内訪問介護事業所はじめ大田区や関係各所のご協力・ご賛同を頂いてこれまで活動してまいりました。

現在も区内多数の事業所様にご賛同頂き活動を継続できていることに心から感謝申し上げます。

さて、令和二年度はコロナ禍の中での運営のあり方を模索した一年となりました。福祉関連のイベントの中止が相次ぐ中で、総会の書面決議・web 研修の実施など新しい取り組みがありました。

サービス提供責任者やヘルパーの質の向上を目的とした研修会をはじめ、会員アンケート、人材確保の働きかけ、新型コロナウイルスへの対応など様々な活動を行ってまいりました。その内容についてご報告申し上げます。

## 2 活動報告

### (1) 運営委員会の開催

運営委員による運営委員会を 4 月から 8 月の間毎月 1 回程度実施しました。本連絡会の運営に関する協議や会員の意見集約、アンケートの取りまとめなどを行いました。

### (2) 定期連絡会

令和三年度は、以下のテーマで定期連絡会を予定しておりましたが、運営委員のスケジュール調整が困難となり、開催に至りませんでした。

	日時	テーマ	参加人数
第 1 回 定期連絡会	R3.7 月 予定	テーマ：未定	未実施
第 2 回 定期連絡会	R3.2 月 予定	テーマ： 「訪問介護事業所が知っておきたい障害福祉サービスの基本」 講師 大田区福祉部 障害福祉課	未実施

### (3) 会員アンケートの実施

大田区との懇談会に向けた意見集約や連絡会運営に関する要望等集約を目的に、令和 3 年 6 月に会員事業所のアンケート調査を実施しました。「新型コロナウイルス感染予防対策について」「事業所の課題」「ハラスメントの状況」「大田区事業に対する意見」「区の介護人材雇用促進のための事業に関する意見」「連絡会の運営に関する要望」などの設問に対し、28 事業所の方からご回答を頂きました。貴重なご意見をお寄せくださった事業者様に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

### (4) 大田区との懇談会

令和 3 年 12 月 9 日、WEB 会議にて、大田区福祉部と大田区訪問介護事業者連絡会との懇談会が行われました。当日は、大田区から介護保険課課長をはじめ 4 名が参加、連絡会からは 4 名が出席しました。「新型コロナウイルス対策」「ハラスメント対策」「家族介護者支援ホーム

ヘルプサービス」などを議題にした有意義な話し合いが行われました。

(5) 大田区在宅医療連携推進協議会への加入・参加

区内在宅医療体制のより一層の充実を目指すため、関係機関が一体となった連携体制の構築を目的とする「大田区在宅医療連携推進協議会」に、運営委員 3 名が参加しています。コロナ禍における在宅ケアの課題抽出などをテーマに訪問会議の立場から提言を行っています。

(6) 広報活動

本連絡会のホームページの作成活動、ならびに Facebook を立ち上げて当連絡会の活動状況や大田区の各連絡会からの情報や介護関連情報の発信を行っております。  
<http://www.ota-kaigo.net>

### 3 現在の加入状況

加入事業者数        75事業所

以上